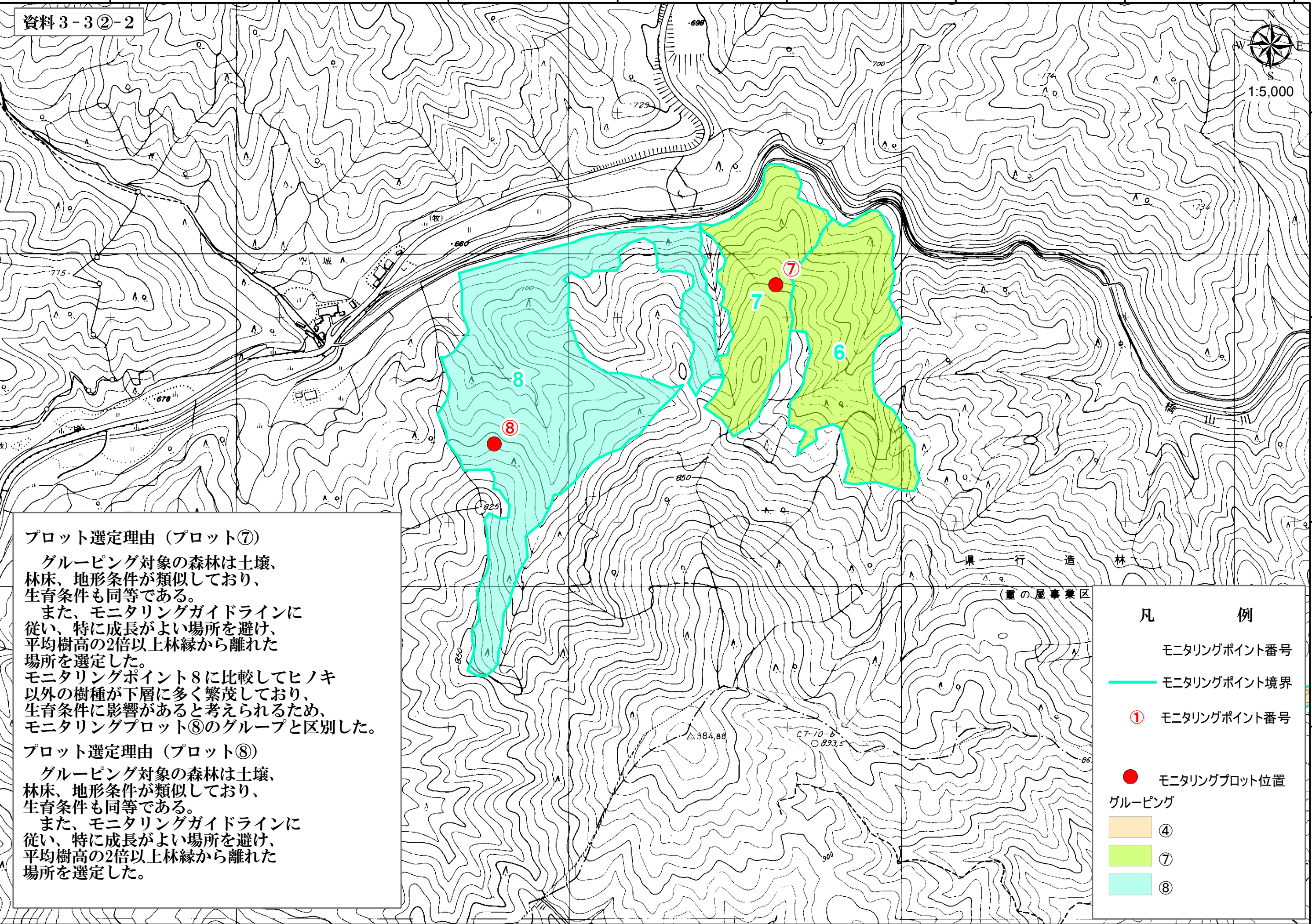




34° 41'20"N
34° 41'10"N
34° 41'0"N
34° 40'50"N



プロット選定理由 (プロット⑦)

グルーピング対象の森林は土壌、林床、地形条件が類似しており、生育条件も同等である。
また、モニタリングガイドラインに従い、特に成長がよい場所を避け、平均樹高の2倍以上林縁から離れた場所を選定した。
モニタリングポイント8と比較してヒノキ以外の樹種が下層に多く繁茂しており、生育条件に影響があると考えられるため、モニタリングプロット⑧のグループと区別した。

プロット選定理由 (プロット⑧)

グルーピング対象の森林は土壌、林床、地形条件が類似しており、生育条件も同等である。
また、モニタリングガイドラインに従い、特に成長がよい場所を避け、平均樹高の2倍以上林縁から離れた場所を選定した。

凡 例

- モニタリングポイント番号
- モニタリングポイント境界
- ① モニタリングポイント番号
- モニタリングプロット位置
- グルーピング
 - ④
 - ⑦
 - ⑧